

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	公共交通利用促進事業(交通政策課)				シート番号	017-014	
担当部署名	建築都市	局	交通	部	交通政策	課 評価責任者(課長名)	松下

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	5	持続可能な環境共生都市を実現します	後期実施計画の位置付け
			施策	4	人と環境に優しい交通体系の構築など低炭素型都市構造への変革	有
	2	事業開始年度	平成 26 年度		終了(予定)年度	年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	堺市おでかけ応援利用者証条例			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	高齢化の進展などにより高齢者の割合は増加傾向にあり、身近な交通手段を必要とする人の増加が予想される中、平成16年度に高齢者社会参加促進事業(おでかけ応援バス)として事業を開始(南海バスのみが対象)。平成19年度に近鉄バス、平成22年度に阪堺電車も利用対象となった。平成26年度からおでかけ応援ICカードの発行事務を実施している。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体 <input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他()				
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	65歳以上の市民				
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	・全国的に公共交通利用者数が減少する中、公共交通の利用促進及び維持・活性化とともに、高齢者の社会参加の促進を図ることを目的とする。 ・ICカードにより利用資格及び利用状況の適正管理を図ることで制度を維持することを目的とする。				
	9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	・ICカード申請書兼納付書を対象者に送付し、納付者に対してICカードを作成し送付する。 ・毎日の住民基本台帳との照合により、利用資格の適正管理を行う。 ・カード発行事務に係る窓口業務及び電話対応を行う。 ・ICカード発行管理システムの運用、改良及び保守を行う。				
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他() 阪堺電気軌道株式会社・カード発行業者					

Ⅲ. 投入量

事業コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算
11	事業費(a)	千円	33,420	34,456	12,896	11,479	24,726	23,349	64,689
	主な事業費内訳								
	委託料	千円	30,804	32,169	6,027	5,671	17,989	17,010	16,171
	役務費	千円	1,849	1,902	6,212	5,355	6,067	5,625	5,891
	その他	千円	767	385	657	453	670	714	627
	負担金	千円							42,000
	財源内訳								
	国・府支出金	千円							
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円	11,400	11,345	12,264	11,449	12,600	11,413	12,600
	市債	千円							
	その他()	千円							
一般財源	千円	22,020	23,111	632	30	12,126	11,936	52,089	
12	人件費(b)	千円	10,210	10,210	10,210	10,210	10,100	10,100	12,340
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	43,630	44,666	23,106	21,689	34,826	33,449	77,029

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	公共交通利用促進事業(交通政策課)	シート番号	017-014
-------	-------------------	-------	---------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14] 令和元年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15] または [16] に定量的な指標、または定性的な目標を記載

事業の活動実績や成果

令和元年度実績								
活動実績と成果	14	<p>・新たな制度対象者(65歳になる堺市民及び転入者)全員に、制度案内チラシや申請書兼納付書を送付した。 ・負担金を納付した方に対して、カードの作成及び発送を行った。 ・申請書兼納付書を紛失したとの申し出があった方等に対して、申請書兼納付書の再発行を行った。 ・カードを紛失した方等から提出されるカード再交付申請の対応等の窓口業務を行った。 ・カードを紛失した方等にカードケース(阪堺電軌が作成)を配布する「カード紛失防止キャンペーン」を実施した。 ・カード再交付申請の提出や利用者の転出等により、利用停止が必要となったカードを、交通事業者との連携により適正に無効化した。 ・事務の効率化やデータの適正管理を目的としたカード発行管理システムの改良を行った。 ・その他、おでかけ応援カードの発行事務に係る問い合わせ対応を行った。</p> <p>カード保有者数: 約161千人 制度対象者数: 約234千人 カード保有率: 約68% (令和元年度末時点)</p>						
	15	指標名【成果指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	
		おでかけ応援カードの保有率(ICカード移行後)	%	目標値	64	65	67	69
			実績値	64	66	68		
			達成率	100%	102%	101%		
	算出方法・設定根拠など		(前年度3月末時点のおでかけ応援カードの保有者数) ÷ (前年度3月末時点の65歳以上の人口)					
	16	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		
		目標値						
		実績値						
		達成率						
		評価						

事業の効率性

		区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
17	①	おでかけ応援カード保有者数	人	149,662	155,502	161,010	
	②	上記①にかかる年間経費	千円	44,666	21,689	33,449	
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	298	140	208	
	備考(算出についての説明等)						
18			区分	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
	①						
	②	上記①にかかる年間経費	千円				
	③	単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位				
備考(算出についての説明等)							

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	新型コロナウイルス流行の影響で昨年度末頃の利用者数が減少したものの、新たな制度対象者(65歳になる堺市民、転入者)全員に制度案内を継続的に送付し、制度の認知度の向上と利用者の増加に努めたため、カード保有率は、目標を概ね達成できたと考えている。

- 【分析のチェックポイント】**

 - 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありましたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありましたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありましたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	公共交通利用促進事業(交通政策課)	シート番号	017-014
-------	-------------------	-------	---------

《V. 点検》

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

<input checked="" type="checkbox"/>	確認
-------------------------------------	----

コロナ禍を踏まえた点検(必要性・有効性・効率性)	20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	事業廃止の可能性 <input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 公共交通の利用促進及び維持・活性化とともに、高齢者の社会参加の促進を図ることを目的としているため。
	21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	事業休止の可能性 <input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 公共交通の利用促進及び維持・活性化とともに、高齢者の社会参加の促進を図ることを目的としているため。 休止の場合の再開時期 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
	22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 おでかけ応援カードを3交通事業者間で統一することにより、事務管理が必要最小限におさえるなど、効率的な事業運営を既に行っている。
	23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 感染防止策として交通事業者において次の2点を実施されている。 ・運転席横の飛沫防止シートの設置 ・車内の座席、吊り手、手すり、窓などに抗ウイルス・抗菌剤の噴霧加工
	24	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	効果的・効率的な事業実施(以下の観点で、改善する(または改善済)場合は <input checked="" type="checkbox"/> 、改善しない(改善余地がない場合を含む)場合は <input type="checkbox"/>) ① <input type="checkbox"/> 公民連携の推進 ② <input checked="" type="checkbox"/> ICT活用による効率化 ③ <input checked="" type="checkbox"/> 他部局との適切な連携・役割分担 関係部署名 (公共交通課) 関連事業名 (公共交通利用促進事業(公共交通課)・路面電車活性化事業) ④ <input type="checkbox"/> 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ <input type="checkbox"/> 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ <input type="checkbox"/> その他()	理由・説明 ・本制度は住民基本台帳データの取扱いが必要であるため、行政での制度運用が必要。 ・おでかけIC化により適正な事務事業継続が可能となっており、カード管理システムにより事務コスト低減化を図っている。 ・カードを交通事業者間で共通化することにより、事務管理が必要最小限に抑えられるなど、効率的な事業運営を行っている。
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降	
	所見	カード発行管理システムの更なる改良により事務の効率化を進める。		